

飲酒運転防止へ減酒支援進めよ

代表質問で大塚議員

転が行われる背景に、アルコール依存症や多量飲酒の問題があることを指摘。今年度から、飲酒行動の改善を指導



大塚勝利議員

20日の福岡県議会本会議で公明党の大塚勝利議員は、多量飲酒者を減らすための取り組みについて質問した。大塚議員は、飲酒運

地方議会
代表・般質問から

飲酒運転防止へ減酒支援進めよ

福岡県議会で大塚議員

する減酒支援（ブリーフ・インターベンション）が、特定健診・特定保健指導のプログラムとして取り入れられたことを紹介した。その上で、減酒支援に取り組んでいる他の自治体の事例を踏まえ、「一定の効果が挙げられている」として、減酒支援を進めていく必要性を訴えた。これに対し小川洋知事は、「この手法（減酒支援）が活用されるよう、市町村や事業所の保健師などを対象とした研修を実施していく」と答えた。

（写真）9月30日公明新聞に掲載されました

福岡県議会9月定例会の代表質問で9月20日、大塚勝利議員は、多量飲酒者を減らすための取り組みについて質問しました。大塚議員は、飲酒運転が行われる背景に、アルコール依存症や多量飲酒の問題があることを指摘。今年度から、飲酒行動の改善を指導する減酒支援（ブリーフ・インターベンション）が、特定健診・特定保健指導のプログラムとして取り入れられたことを紹介しました。その上で、減酒支援に取り組んでいる他の自治体の事例を踏まえ、「一定の効果が挙げられている」として、減酒支援を進めていく必要性を訴えました。これに対し小川洋知事は、「この手法（減酒支援）が活用されるよう、市町村や事業所の保健師などを対象とした研修を実施していく」と答えました。

競技性の高い障害者スポーツの支援を強化せよ



（写真）9月28日国民体育大会（スポーツ祭東京2013）
福岡選手団結団式（前列右から2人目）

2020年オリンピック・パラリンピック東京開催決定を受け、本県における競技性の高い障害者スポーツの支援強化について知事に質問しました。

（知事）現在本県では、スポーツ推進計画の策定が進められており、この計画に障害者スポーツの支援についても盛り込んでいく。その中で優秀な競技者に対して、医学・科学両面でのサポートなど、競技性の高い障害者スポーツへの支援についても検討していく。

福岡空港の民間委託を提案



空港の利用者を増やし地域活性化につなげる為、福岡空港（写真）の民間委託の早期かつ着実な実施を提案しました。小川知事は有識者などが民間委託の是非を検討する組織を10月にも設置し早期に意見を取りまとめる方針を明らかにしました。（10月21日第1回県検討会議が開催された。）

